



道の駅 vol.13

いりひろせ

Irihirose

新潟県



①ジャンボかまくら。「トンネルを抜けるとそこはかまくらだった!」②こたつでぬくぬく③かまくらの中でいただくぶろくは格別

雪国の暮らしを楽しむ

道の駅「いりひろせ」は新潟県と福島県を結ぶ国道252号が通る入広瀬村(現:魚沼市)にあります。この地域は、周囲を山に囲まれた盆地で、冬季は2mから3mの積雪となる日本有数の「特別豪雪地帯」です。道の駅周辺は、平成23年2月に積雪4mを観測し、除雪に自衛隊が出動したこともあります。

この豪雪を逆手に取り、雪を楽しみ、人を呼び寄せているのが「ジャンボかまくら」。重機で雪を積み上げた後、手で穴を掘って完成。入口は高さ約1.6m、奥行きが約6mのトンネルを抜けると、広さ4畳半ほどのかまくらに到着します。

かまくらの内部は、こたつや石油ストーブを置き、ろうそくがともされ、幻想的な雰囲気醸し出しています。道の駅スタッフに声をかければ、利用は無料で、道の駅にある飲食コーナーのメニューに限らず、飲食物の持ち込みもできます。温かいおそばやコーヒーを持ち込んで、こたつで暖まりながら、雪国の暮らしを楽しんでみませんか?

DATA

- 所在地: 新潟県魚沼市大栃山356-2 ■ TEL/FAX: 025-796-2500
- 営業時間: 9:00~17:00
- 休館日: 12/31、1/1のみ(湖上レストラン「鏡ヶ池」冬季休業)
- ホームページ: <http://www.irihirose.jp/>

ACCESS MAP



かまくら開始時期はホームページをご覧ください(2月頃の予定)

道の駅 いりひろせ

駅長に聞きました!

佐藤 貞一 さん

峠のてっぺんにある道の駅「いりひろせ」。湖上レストラン「鏡ヶ池」

は、湧水池「鏡ヶ池」のほとりに建っています。湖面に映える自然が四季折々のロケーションで、お客さまの心を和ませる人気のリラックスゾーンです。また、鏡ヶ池の周り1周1kmのバリアフリーロードは、車椅子でものんびりとできる散歩が「グー!」です。

駅のコンセプトは「田舎らしさ」と「オンリーワン」。シェフの味より婆さんの味。山ごっつおメニューが都会のお客さまに好評です。新企画「ジャンボかまくら」は、豪雪地ならではのオンリーワン。驚きの感激体験に是非来てくらしゃいの〜待ってるんし〜!

香もグー!



湖上レストラン「鏡ヶ池」(冬季休業)の春は桜がキレイ!

メルヘンの丘めまんべつ

北海道網走郡大空町

➔ <http://www.mmb-kankou.com/index.html>



立派な氷像

毎年恒例2月に冬まつりを行っています。氷像、雪像を披露するほか、アイスクャンدلや雪のすべり台、ラフティングボードもあります。冬のお楽しみがいっぱい!ぜひお越しください。冬まつりの日時についてはホームページでご確認ください。



雪の中を走るラフティングボード

たかの

広島県庄原市

➔ <http://www.takanoyama.jp/>



左扉の中に見えるのが貯蔵された雪

西日本では珍しい「雪室」があります。冬季は雪入れ作業のため見学できませんが、春にはぴかぴかの新雪を見ることが出来ます。雪室で寝かせ、まるやかさの加わったりんごジュースや寒い時期にしか味わえない「雪中酒」を年間通じて味わっていただけます!

雪室で寝かせ、まるやかさの加わったりんごジュースや寒い時期にしか味わえない「雪中酒」を年間通じて味わっていただけます!



温度・湿度とも最高の環境で貯蔵された「雪中酒」

& more!
おすすめの道の駅

雪で人を呼ぶ
道の駅